

令和5年第1回 魚津市教育委員会会議録

1 開催日時及び場所

令和5年1月16日(月) 場所 第一分庁舎会議室
午後4時～午後4時45分

2 出欠について

教育長 山 瀬 敬
1 番 伊 東 潤一郎
2 番 山 浦 春 美
3 番 片 山 さゆり
4 番 松 本 修 治

3 出席職員

次長兼教育総務課長	窪 田 昌 之	教育委員会参事	森 田 美 幸
教育総務課長	前 田 久 則	生涯学習・スポーツ課長	山 本 浩 司
こども課長	村 崎 博	地域協働課長	小 林 孝 仁
図書館長	初道ゆかり(欠席)	学校給食センター所長	高 吹 浩 司
埋没林博物館長	石 須 秀 知	水族館博物館管理課長	池 川 幸 博
学校教育係長	石崎有希子(欠席)	総務係長	石 崎 薫
生涯学習・文化係長	塩 田 明 弘	スポーツ係長	石 坂 友 宏

4 傍聴人 なし

5 会議の要旨

午後4時 山瀬教育長が開会を宣する。

(1) 会議録署名委員の指名について

4番 松本委員を指名した。

(2) 前回会議録の承認

全員異議なく承認した。

(3) 議案

議案第1号 魚津市子ども読書活動推進計画の策定について
前田教育総務課長から説明し、全員異議なく承認した。
議案第2号 魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について
小林地域協働課長から説明し、全員異議なく承認した。

(4) 報告事項

①令和4年度魚津市小中学校 卒業式等について

- ②魚津市立図書館 行事等予定
- ③魚津水族博物館 行事等予定
- ④魚津埋没林博物館 行事等予定
- ⑤新型コロナウイルス感染状況について
- ⑥室内温水プールの設備故障による臨時休業について

議案

【魚津市子ども読書活動推進計画の策定について】

山浦委員	<p>小学生は本をよく読むが、中学生は読まないということがずっと課題であったと受け止めています。</p> <p>中学生がタブレットを使って本を読むことが実現できればいいと思います。電子図書が増えていけば読んでくれるのではないかと思いますし、ICT化により図書が身近になればさらに読んでくれるのではと考えます。</p>
前田総務課長	<p>現時点では、魚津市立図書館の「うおづ電子図書館」のようにタブレットを使って学校の図書を読むことができません。今後は、ICT化によって学校にある蔵書の検索や、キーワードの入力により読みたい本をヒットさせ興味を持ってもらうことに力を注いでいきたいと思います。</p>
片山委員 森田参事	<p>強制的に本を読む機会を与えていますか。</p> <p>朝の時間帯にみんなで本を読む時間「朝読」は定着していました。しかし、コロナ禍により図書室の閉鎖を実施したことや、図書室を休み時間に開いた時も子どもたちが集中しないように配慮しました。このようなことで不読者が増えたかもしれません。強制的に本を読ませるということは有効であると思います。</p>
片山委員 松本委員	<p>自主性よりも強制的な方が有効なのかなと思います。</p> <p>小学生の読書については2極化していると思います。小学生の時にいろいろな本を読むことはとても大事です。学校図書の整備も引き続きやっていただきたい。また、本を読む環境も整えて頂きたいと思います。</p>
伊東委員	<p>富山県の「教育委員会の事務の点検及び評価結果報告書の指標で「家や図書室で1日10分以上読書する児童生徒の割合」ですが、2016年は、小学生66%、中学生48%、5年後の2021年は、小学生64%、中学生44%と減ってきていて大きな問題であると思います。また、このような指標は大事であり、なにか指標が必要であると思います。富山県は、タブレットの持ち帰り等により家庭での読書時間が減少すると見込んでいます。</p> <p>アメリカでは、子どもの能力に合わせて本のレベルを上げていくというを行っています。日本においては、先生にゆとりがなくそのようなことは難しいかもしれませんが、本の内容の理解度試験のようなものを検討してみてもいいでしょうか。</p>
前田総務課長 教育長	<p>研究も含め検討していきたいと思います。</p> <p>貴重な意見をいただきましたので検討していきたいと思います。</p> <p>資料の5ページの読書調査によると不読者の占める割合が減っています。なにか手だてがあったのでしょうか。</p>

前田総務課長	市立図書館登録・利用状況（小学校校区別）のグラフ説明
山浦委員	道下地区低学年の図書館利用カードの登録率が高いのは、校外学習でカードを登録しているからだと思います。
前田総務課長	その他のデータからも今後のこどもの読書活動について研究していきたいと思っています。
教育長	学校別の貸し出し数の調査があれば現状がわかるのではないかと思います。
伊東委員	図書館利用カードの稼働状況調査もやってみてはいいのではと思います。
片山委員	学校によって蔵書冊数は違いますか。冊数に格差を感じています。
山浦委員	教室には学級文庫があり、市立図書館より配置されています。
松本委員	蔵書冊数ですが、すべての小中学校で文部科学省の「学校図書館図書基準」を、達成しています。かつては達成していない時もあり、現在は充実していると思います。
山浦委員	道下・経田小学校は統合していないので、古い本がずっと残っており達成率が高いと思われます。
伊東委員	蔵書の種類は把握することができますか。
前田総務課長	蔵書のICT化を進め、蔵書の分析調査を行いたいと考えています。
山浦委員	学校司書の配置によって、蔵書の整理がされ、先生方の図書の整理がなくなり職員の負担が減りました。
森田参事	司書は、平成18年度から配置されたと思います。
教育長	今後、子どもの読書活動に関する指標の検討が必要かもしれません。

議事が終了したので教育長が閉会を宣した。